

別紙

<1> 展覧会について

1. 名 称 特別展 「地上の天堂 杭州と呉越国——渡海する信仰と美」
パラダイス ごえつこく
2. 会 期 2026年10月24日（土）～12月6日（日）
月曜日休館（ただし、11月23日〈祝〉は開館し、翌24日〈火〉が休館）
【前期】10月24日（土）～11月15日（日）
【後期】11月17日（火）～12月6日（日）
3. 開 館 時 間 午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
4. 入 館 料 一般 1,100円、高校・大学生 770円 小学・中学生 無料
5. 主 催 公益財団法人大和文華館、近鉄グループホールディングス株式会社
共 催 毎日新聞社
展覧会助成 芸術文化振興基金
6. 出 陳 品 数 77件

代表的な展示作品

●=国宝 ◎=重要文化財 ※展示替えがあります。

【第一章 地上の天堂 杭州——麗しき西湖が護る都市】

◎西湖図 秋月等観筆 室町時代・1496年 石川県立美術館【前期】

- ・青磁劃花龍文陶片（越窯址採集陶片のうち） 越窯 中国・五代十国～北宋時代・10～11世紀 東京国立博物館（百瀬治氏・百瀬富美子氏寄贈）
- ・表忠観碑（拓本）（原碑）中国・北宋時代・元豊元年（1078）東京国立博物館【前後期展示替】

【第二章 「凡在有情、希沾妙喜」——浄土、すべてのもののの中にあらんことを】

はんざいうじょう きてんみょうき

- ・銭弘俶八万四千塔 中国・五代十国時代・10世紀 個人蔵
- 『宗鏡録』巻第一 永明延寿著・銭俶序 中国・南宋時代・12世紀 京都・醍醐寺 【後期】
- ◎夢記〔第十篇〕 鎌倉時代・13世紀 京都・高山寺【後期】

【第三章 日本における「銭弘俶塔」の信仰と展開——10世紀、乱世に崇仏王の祈りは静かに広がり、そして海を渡った】

- 水月観音鏡像 中国・五代～北宋時代 京都・清涼寺
- ◎六道絵 鎌倉時代・13世紀 兵庫・極楽寺【前期】
- ◎地獄極楽図屏風 鎌倉時代 京都・金戒光明寺 【後期】

【第四章 国際都市 杭州——交差する東アジアの美】

- ・重要文化財 銅鏡（部分） 鏡胎：中国・唐時代／線刻：平安時代 鳥取・三佛寺
- ・鍍金観音菩薩像 大理国・12世紀 泉屋博古館
- ◎青磁九龍浄瓶 朝鮮・高麗時代 大和文華館

<2> 関連イベント

1. 国際シンポジウム

「『銭弘俶八万四千塔』の背景を求めて―中国江南と西北地域における劉薩訶と阿育王塔―」

(1) 日時・場所 11月1日(日) 午後1時～午後4時30分 講堂

(2) 発表者 京都大学人文科学研究所教授 稲本泰生氏
大阪市立美術館学芸員 田林啓氏
中国・敦煌研究院編集部副研究員 丁得天氏
当館学芸部課長 瀧朝子

※参加方法等詳細は別添書類参照

2. 講演会「呉越国と禅」

(1) 日時・場所 11月29日(日) 午後2時～ 講堂

(2) 講師 東京大学東洋文化研究所准教授 柳幹康氏

3. 日曜美術講座「悠久の呉越国文化と美術」

(1) 日時・場所 11月15日(日) 午後2時～ 講堂

(2) 講師 当館学芸部課長 瀧朝子

4. 列品解説

(1) 日時・場所 毎週土曜日 14時から 展示場

(2) 解説 当館学芸部

※何れのイベントも参加は無料ですが、入館料が必要です。

5. 無料招待デー 10月30日(金) 大和文華館開館記念日

以 上